

## 公文書館第17回企画展 「『大正』という時代」の開催について

令和2年2月4日から、「『大正』という時代」をテーマに公文書館第17回企画展を開催しますのでお知らせします。

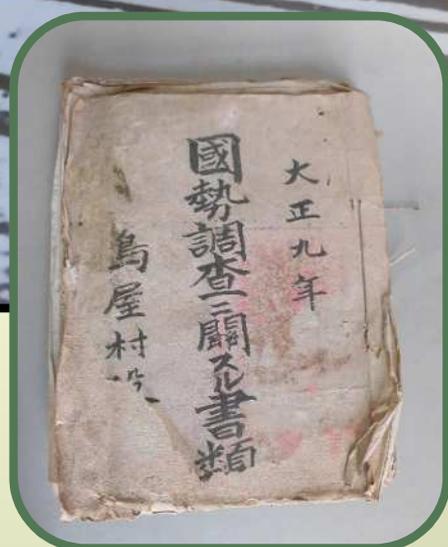
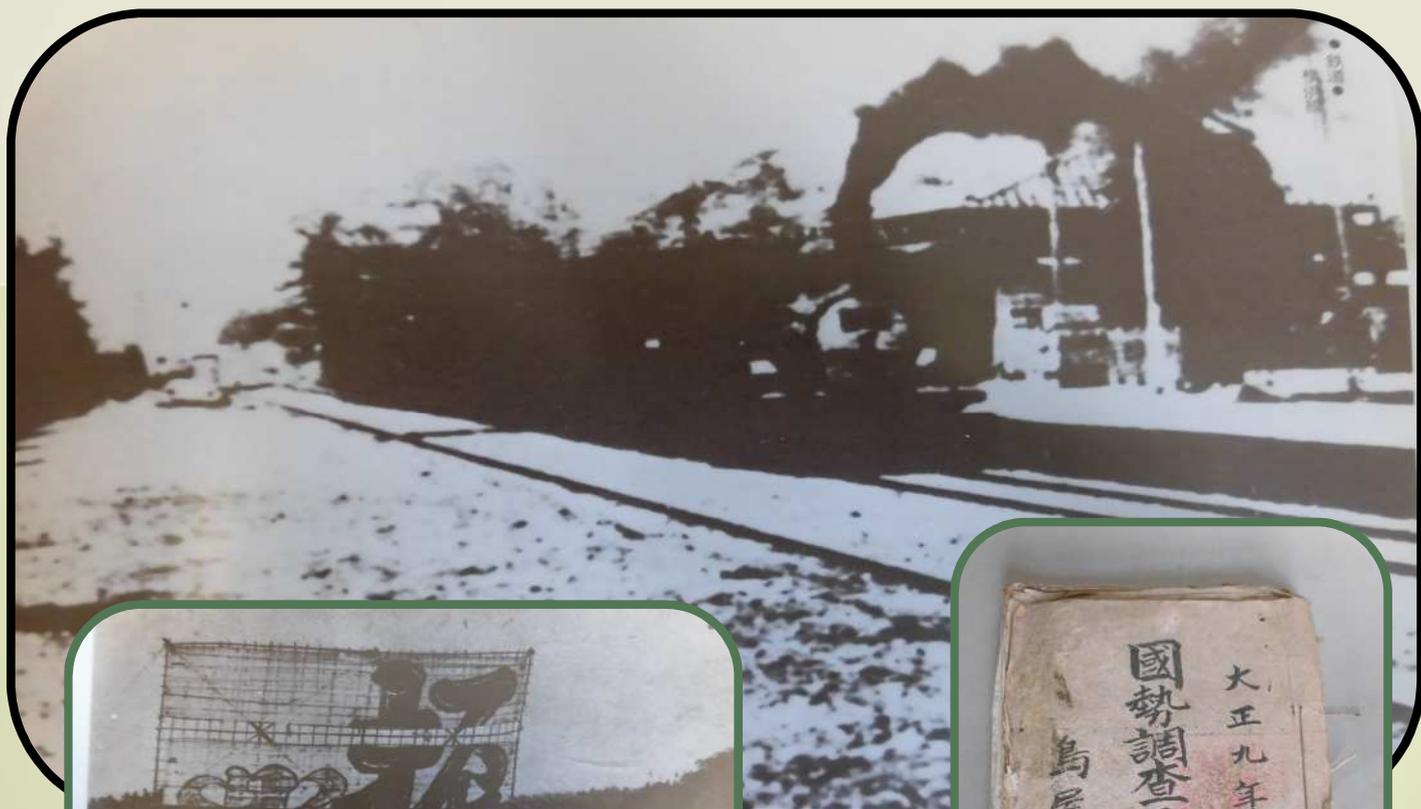
大正時代は、明治時代と昭和時代に挟まれた約14年の短い期間ですが、メートル法、国勢調査、普通選挙など現在の基礎が形作られた一方で、関東大震災という未曾有の災害に遭うなど激動の時代でした。

この時代に本市がどのように対応し、変化していったか、歴史的公文書を中心に展示します。

- 1 開催場所** 相模原市立公文書館  
(緑区久保沢1丁目3番1号 城山総合事務所第2別館3階)
- 2 開催期間** 令和2年2月4日(火)～3月29日(日)  
毎週月曜日(2月24日を除く)、2月25日(火)、毎月第3水曜日は休館日です。
- 3 開催時間** 午前8時45分～午後5時00分
- 4 テーマ** 「大正」という時代

相模原市立公文書館第17回企画展

# 『大正』という時代



## 【開催期間】

令和2年2月4日(火)から3月29日(日)

休館日:月曜日(2月24日を除く)、2月25日(火)、第3水曜日

【開催時間】 午前8時45分～午後5時00分

【開催場所】 相模原市立公文書館

# 『大正』という時代

大正は、明治と昭和に挟まれた約14年の短い期間ですが、大正9年国勢調査の実施、大正13年メートル法施行、大正14年普通選挙法成立など現在のくらしの基礎が作られました。

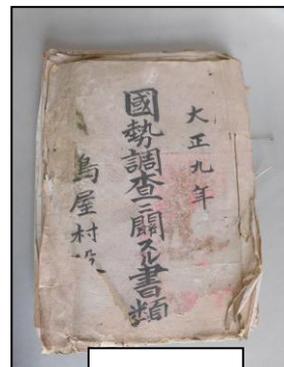
また、相州津久井(現在の相模原市緑区又野)出身の尾崎行雄氏は、護憲運動で活躍し、大正3年に第2次大隈内閣において司法大臣に就任しています。大正7年米騒動、大正10年原敬首相の暗殺事件、大正12年皇太子裕仁親王狙撃事件(虎ノ門事件)等も起きています。

この時代に本市がどのように対応し変化していったか、歴史的公文書を中心に展示します。

## 国勢調査

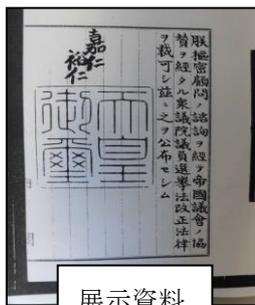
大正9年8月30日 神奈川県は10月1日に行われる第1回国勢調査について公報号外を発行し、その国勢調査の意義について次のように述べている。

「之ニ依リテ社会組織ノ内容ヲ察知シ国民生活ノ実情ヲ審カニシテ各般施設計画ノ基本資料ヲ得ルモノトシテ実ニ国利民福増進ノ源泉タルヘキ本邦創始ノ大業ナリトス」(津久井町史 「通史編 近世・近代・現代」より)



展示資料

## 普通選挙



展示資料

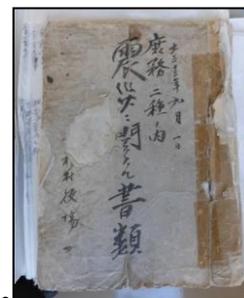
普通選挙とは、大正14年5月5日公布された衆議院議員選挙法によるもので、納税額による選挙権の制限を撤廃したものであった。(中略)大正期にぼつ興した一般大衆の思想運動に対し、為政者はいたずらに抑圧するとかえって危険であることを悟り、あえてこの法の公布に踏み切ったものであった。

(相模原市史 「第4巻」より)

## 関東大震災

被害報告第一報 大正12年9月1日午前11時58分、関東地方を襲った大地震は東京、横浜を中心に大災害をもたらし人々を驚愕させた。神奈川県津久井郡(現在相模原市緑区)の山あいにある村々も、その例外ではなかった。山崩れ、地すべり、山林の崩壊、家屋の倒壊する中で、村民生命、財産を守る村役場のうち鳥屋と青根の二つの村が被害当日の日付で、村内の状況報告を津久井郡役所に提出している。

(津久井町史 「通史編 近世・近代・現代」より)



展示資料

## 相模原市立公文書館

〒252-5192

相模原市緑区久保沢1丁目3番1号

城山総合事務所第2別館3階

電話 042-783-8053



## 交通のご案内

橋本駅北口からは、「橋01 三ヶ木」行き、南口からは、「橋08 若葉台住宅」行きのバスが多く出ています。三ヶ木方面からは橋本駅行きバスを利用、「城山総合事務所入口」で下車、徒歩3分